

# シリーズ 石見銀山<sup>③⑥</sup>

## 世界遺産登録10周年を迎えて -30周年と60周年-

平成19年(2007)7月、石見銀山遺跡が日本では14番目、鉱山遺跡としてはアジアで初めての世界遺産に登録されました。それから10年、世界遺産「石見銀山遺跡とその文化的景観」は、官民が協働してその価値を守り、継承しています。今年、登録10周年を迎えた石見銀山ですが、鉱山町として栄え、その価値を構成する資産の一つとして中核を担う「大森銀山の町並み」にとしては、節目の年といえるものが他にもあることをご存知でしょうか？

今から遡ること60年前の昭和32年(1957)、石見銀山遺跡の文化財としての価値がそれほど認識されていない中、「大森町文化財保存会」が設立されました。地域の文化財である石見銀山遺跡を後世に伝えることを目的に発足した同会は、当時の大森町全戸の住民が会員となり、調査活動・保全活動を継続して行ってきました。遺跡の帳簿作成にはじまり、古文書調査や案内板の設置、遺跡の清掃など、その活動は多岐にわたったそうです。そうした住民の方々を中心とした地道な努力が行政を動かし、本格的な調査が行われました。そして石見銀山遺跡は昭和44年(1969)に国史跡に指定され、町並み保存、世界遺産登録へと繋がっていきます。

昭和49年(1974)には、市による町並み保存対策調査が行われ、昭和62年(1987)に、歴史的な町並みが高く評価されて大森の町並みは「大森銀山重要伝統的建造物群保存地区」に選定されました。それが今から30年前のことです。

大森町にとって、今年は大森町文化財保存会設立60周年であり、重要伝統的建造物群保存地区選定30周年、そして世界遺産登録10周年という、3つの節目が重なる年となったのです。世界遺産登録10周年の気運が各所で高まりをみせていますが、その根底を支えるのは住民の方々の誇りであり、地域の様々な活動です。それが今でも連続として続いているということも多く、皆さんに感じていただき、登録記念日の7月2日を迎えていただきたいと思えます。



史跡内での清掃活動

### ●お問い合わせ先

大田市教育委員会 教育部 石見銀山課  
☎0854-83-8133



島根県大田市は、ユネスコの「世界平和と人権尊重」の精神に基づき、世界遺産「石見銀山遺跡とその文化的景観」の保全と活用をすすめています。



## おおだ空き家情報

平成 29 年 6 月 9 日現在

貸したい!  
売りたい!  
空き家情報募集中!

空き家情報はおおだの定住PRサイト「どがどが」でご覧いただくことができます。  
おおだ定住支援センター<大田市役所定住推進課内☎0854-83-8029>にご相談ください。



### 三瓶町志学

賃貸:2.1万円/月

木造二階建ての3LDK。  
浴室はありますが近くの温泉施設の利用もお勧め。

【物件番号:140025】



### 温泉津町福光

売買:400万円

和洋室含めて12部屋あります。  
JR福光駅から徒歩で10分程度の立地です。

【物件番号:160016】